



臨床看護学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床看護学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151（内線：5500）

救命救急センターCCM 看護師 橋内伸介

【研究責任者】

聖路加国際病院 救命救急センターCCM 看護師 橋内伸介

【研究代表者】

聖路加国際病院 救命救急センターCCM 看護師 橋内伸介

新型コロナウイルス感染症の治療を受けた方を対象とした

看護に関する研究

1.研究の対象

- ・2019年12月～2021年5月において、当院に新型コロナウイルス感染症で入院され治療を受けた方

2.研究の目的・方法

新しい感染症を治療していくためには、その病気の特徴を調べる必要があります。現在、世界中の医師・研究者が新型コロナウイルスの治療方法を明らかにしようとしています。一方、患者さんの回復に向けて看護師がどのようなケアを行うことが必要かは、明らかにされていません。本研究では、新型コロナウイルスに感染された患者さんが、少しでも早く健康な生活に戻るためにどのような看護ケアが必要になるかを明らかにすることを目的としています。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

この研究では、新型コロナウイルスの治療を受けた患者さんの以下のような情報を調べます。

- ・治療を受けた方の性別・年齢、治療期間、入院期間中の治療や看護リハビリ、血液検査結果など。
- ・病院のID番号は、病院の中だけでデータを整理するために使用されますが、研究のための分析の対象にはなりません。
- ・氏名は調査の対象になりません。

4.外部への試料・情報の提供

- ・本研究は千葉大学看護学部との共同研究です。千葉大学の研究者は収集されたデータのうち個人が一切特定されないデータのみを取り扱います。
- ・共同研究機関ではデータの分析方法についての助言を受けます。データは共同研究機関へ提供され分析の助言を受けたのち、研究代表者が回収し再現できないように破棄します。

5.研究組織

聖路加国際大学聖路加国際病院 研究代表者：橋内伸介
千葉大学大学院看護学研究科 博士後期課程：橋内伸介
千葉大学 看護学部：山本利江（教授）

共同研究機関への問い合わせ

千葉大学大学院看護学研究院 文化創成看護学研究部門 文化看護学講座
電話：043-251-1111（千葉大学代表電話）